

自動車軽量化事業の総合力強化へ

—ColorForm 射出成形機用塗料の供給と複合材料特性試験・解析サービスをスタート—

株式会社G S I クレオス（東京都千代田区/代表取締役社長 吉永直明）は、事業方針に掲げる環境関連ビジネス拡大に向けて、2015年5月からプロジェクトを立ち上げ注力している自動車軽量化事業において、提供する商材・サービスの拡充を図り、顧客ニーズへ総合的に対応するための新たな取り組みを展開しています。

この度、その一環として、日本国内外のパートナー企業と提携し、当社が取り扱う ColorForm 射出成形機用塗料の供給、および軽量化パーツ開発を底辺からサポートする複合材料特性試験・解析サービスを開始することとなりました。

① ColorForm 射出成形機用塗料の供給

ドイツの塗料メーカーである Rühl Puromer GmbH（Head Office: Friedrichsdorf、以下 Rühl）および日本の塗料メーカーである武蔵塗料ホールディングス株式会社（本社：東京都豊島区、以下 武蔵塗料）と、ColorForm プロセス（注）および ColorForm 用塗料（puroclear®）の日本市場での展開を目的とする3社間協定を締結しました。

この契約のもと、Rühl が武蔵塗料に塗料原料（ポリオール樹脂等）を提供し、武蔵塗料が日本国内で同塗料の製造・販売を行います。当社は、ColorForm プロセスの市場・顧客開拓や提携企業2社への情報提供・販売サポートなどに注力し、3社の総合力を活かして本塗料ビジネスを拡大してまいります。

（注）ドイツのプラスチックプロセス設備メーカーである、KraussMaffei が開発した装置内でのダイレクト型内塗装技術。塗料注入設備と射出成形機が一体となっているため、プラスチック成形から塗装までを1工程で実施することが可能。

② 複合材料特性試験・解析サービス

イギリスの設計エンジニアリング会社で、繊維強化複合材料の衝突解析に優れる、Engenuity Limited（Head Office: West Sussex、以下 Engenuity）と、複合材料の特性試験・解析サービスに関し、日本における代理店契約を締結しました。顧客から提供される CFRP（炭素繊維強化プラスチック）製プレートを、同社が独自の装置やソフトを用いて試験・データ解析（疲労解析・衝撃解析・成形時の熱変形解析等）し、使用材料の特性をフィードバックします。当社は、費用と手間のかかる「実測試験」に替わる手段として本サービスの提供を展開し、自動車関連メーカーのパーツ開発におけるコスト削減に貢献してまいります。また、Engenuity が保有する解析ソフトの販売や、特性試験・解析を日本国内で行うための体制づくりにも取り組んでまいります。

当社では、顧客ニーズにきめ細かに対応するために、テクニカルサポート・メンテナンスサービス体制の強化を図るとともに、最先端の商品と高度な技術力の提供により、日本国内の自動車軽量化の発展に貢献してまいります。

以 上

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社G S I クレオス 経営企画部 企画広報課

Tel 03-5211-1802 谷村、小野

<商材・取引・サービスに関するお問い合わせ>

株式会社G S I クレオス 産業機材部（自動車軽量化プロジェクト）

Tel 03-5211-1812 森永、古賀